

ほっかいどうきょういっくいんかい きょういっくちよう
北海道教育委員会 教育長メッセージ
— あたたかい心^{こころ}でつながろう —

児童生徒のみなさんへ

新型コロナウイルス感染症^{かんせんしやう}に大きな不安^{おおふあん}を感じている人がたくさんいると思います。

「かからない、うつさない」ためのみなさんの行動^{こうどう}は、大切な家族^{かぞく}や友だち^{とも}を感染^{かんせん}から守^{まも}ってくれます。それでも、もし身近な人^{みぢかひと}が感染^{かんせん}したら、早く治^{はやなお}るよう励^{はげ}ましてください。そして、戻^{もど}ってきたときは、あたたかく迎^{むか}えてあげてください。

感染^{かんせん}が広^{ひろ}がり「楽しみ^{たのしみ}が、なくなった」「この先^{さき}、どうなるのだろう?」「努力^{どりよく}が報^{むく}られない」「大好きな人^{だいすきなひと}と離^{はな}ればなれでさみしい」「生きてることがつらい」と感じていませんか。生活^{せいかつ}や勉強^{べんきやう}、家族^{かぞく}や友だち^{とも}との関係^{かんけい}など、さまざまな悩^{なや}みやあせり、苦し^{くる}みを一人^{ひとり}で抱^{かか}えこんでいませんか?

そんな時^{とき}は、迷^{まよ}わず周り^{まわ}の大人^{おとな}に相談^{そうだん}してください。電話^{でんわ}やメールで相談^{そうだん}にのってくれる24時間^{じかんたいお}対応^{まどぐち}の窓^{まどぐち}口^{ぐち}もあります。もし、どうしても相談^{そうだん}することができないときは、がんばること、がまんすることから、逃^にげたり、休^{やす}んだりすることを選んでもいいのです。決して恥^{けっ}ずかしいこと^はでも、自分^{じぶん}が弱^{よわ}いと感じ^{かん}ずることでもありません。自分^{じぶん}を大切^{たいせつ}にする方法^{ほうほう}のひとつなのです。どんなことがあっても、あなたは一人^{ひとり}じゃない、きっとだれかが希望^{きぼう}の光^{ひかり}を照^てらしてくれると信^{しん}じてください。

あなたの隣^{となり}につらそうな友だち^{とも}がいるかもしれません。そんな時^{とき}は、「どうしたの?」と、声^{こえ}をかけ、友だち^{とも}の話^{はなし}をやさしく聴^きいてあげてください。そして、だれかに相談^{そうだん}する手助^{てだす}けをしてあげてください。

みなさんのあたたかい心^{こころ}をつないでいきましょう。



令和2年12月1日

ほっかいどうきょういっくいんかいきょういっくちよう
北海道教育委員会教育長 小玉俊宏

北海道教育委員会 教育長メッセージ

－ あたたかい心で乗り越えましょう －

教職員の皆様へ

日々、子どもたちの学びの充実と感染症対策の両立に心を砕き、大変なご尽力をいただき、心から感謝申し上げます。

学校関係者の感染が増え、集団感染も確認されています。引き続き、感染予防の徹底に細心の注意をお願いするとともに、子どもたちに、感染者や濃厚接触者等とその家族に対する誤解や偏見に基づく差別を行わないよう伝えてください。感染したことを責める雰囲気感染を隠したり医療機関の受診をためらわせることにつながり、感染を広げる原因になるからです。

また、医療従事者をはじめ、社会活動を支えている人たちへの敬意や、感謝の気持ちも、みんなで共有していきましょう。

保護者や地域の皆様へ

学校が子どもたちの健康・安全と学びを確保する取組を進められるのも、保護者や地域の皆様のご理解とご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

しかし、こうした取組を徹底しても社会から感染リスクをゼロにすることはできません。

これからも、感染リスクと正しく向き合い、家族ぐるみ、地域ぐるみの感染予防をお願いします。

そして、皆様の周りで、感染した個人や学校を特定し広めたり、感染した人と同じ職場の人や医療従事者の方、その家族に疑いを向けたりするなど差別や偏見、誹謗中傷につながる言葉や行動を知った時には決して同調せず、そのようなことが起きないように力を貸してください。

また、皆様や周りの人が子育ての不安や悩みを抱えているとき、子どもたちが傷ついている様子に気づいたら、学校に相談したり、自治体の相談窓口を頼ったりしてください。

本格的な冬の季節に入ります。

北海道教育委員会では、今後も最新の知見や科学的な情報に基づき、子どもたちの安全を守りながら、「学びを止めない」「心をつなぐ」活動を全力で進めてまいります。

児童生徒、学校関係者、保護者、地域の皆様のあたたかい心をつないで、この難局を乗り越えていきましょう。



令和2年12月1日

北海道教育委員会教育長 小玉 俊宏



相 談 窓 口

○ **子ども相談支援センター**（無料、24 時間対応）

- ・ 電話相談 ☎ 0120-3882-56
- ・ メール相談 ✉ doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

○ **ライン相談（高校生対象）**

- ・ 右の QR コードからアクセス
道内（札幌市以外）の高校生 →



札幌市内の高校生 →



○ **こころの電話相談**

- ・ ☎ 0570-064-556（月～金 9:00～21:00）
（土日祝 10:00～16:00）

○ **北海道いのちの電話**

- ・ ☎ 011-231-4343（24 時間対応）

○ **北海道新型コロナウイルス感染症 健康相談センター(電話相談)**

- ・ ☎ 0800-222-0018（24 時間対応）